

SNSなどで行う知らない人との会話には気をつけよう

1.提案のきっかけ

(1)私達の体験と、調べて分かったこと

最近、SNSなどを通じての事件が多発しているのを皆さんは御存知でしょうか。ここ10年で、SNSやオンラインゲームがきっかけで事件に巻き込まれた小学生の人数が約4倍ほどに増えているのです。実際、私達の班にもSNSでのトラブルが起きてしまった方もいます。その時はゲーム内で済みましたが、取り返しのつかないことをしてしまい、自分の身に危険が及んでしまうこともあるかもしれません。

(2)解決したい課題

年々増えていくSNSやオンラインゲームでのトラブル。一人ひとりが考えて行動しなければなりません。小学生も最近スマートフォンを使う人が増えて、なおさら今より被害件数は増えていくでしょう。なのでこの課題を解決する方法を提案します。

2. 提案

言葉遣いに気をつけましょう

SNSやオンラインゲームなどは匿名だからこそ「その人に知られないし大丈夫」などといった軽い気持ちで取り返しのつかないこと

に発展してしまうこともあります。そこで、具体的な1つの案を提案します。

(1)相手に面と向かって言えるか考えてみましょう

暴言などを「冗談だから」などの軽い気持ちで相手に言うのは、自分が本気で言っていないくても、相手には違う解釈をされてしまうこともあり、トラブルのもとになるかもしれません。その前に実際に相手に面と向かって言える？と考えてみましょう。

ゲーム内での制限はしっかり守りましょう。

オンラインゲームではみんなが快適に、楽しく遊べるための

「制限」があることが多いです。制限の中には、トラブルの防止に役立つ制限もあります。そこで、具体的な1つの案を提案します。

(1)年齢設定を偽らないようにしましょう

特にオンラインゲームには一部ゲーム内での行動を制限する（ダイレクトメッセージ等の話せるものなど）ための年齢設定があります。それらはトラブルのもととなるものを防いでくれる役割があります。ですが、最近は年齢を偽って使っている人もいます。ゲーム内の制限を守らなければ、自分自身に危険が及び、ときには加害者になったりもします。ゲーム内での制限を守ることは、自分の身を守ることに、相手の身を守ることににつながるかもしれません。

このように、相手の気持ちを考えてみたり、ゲーム内での制限は守る、などといった自分でもできることをみんなが進んでできれば安全に楽しくSNSやオンラインゲームを使うことができます。